



2017年10月4日

各位

J-STAR 株式会社
代表取締役 原 禄郎

プラティアによるルミナスの株式取得について

弊社が管理・運営する J-STAR 二号投資事業有限責任組合の投資先である株式会社プラティア（本社：大阪府大阪市、代表者：田中徳彦、URL：<http://platia.bz/> 以下「プラティア社」）は、ルミナス株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表者：高橋幸一郎、URL：<https://www.luminousjapan.co.jp/> 以下「ルミナス社」）の株式を取得しましたのでお知らせいたします。

ルミナス社は、「ひとに光を！」をスローガンに、ご利用者様、ご家族、働くスタッフの三者全てに幸せのひかりが当たるホーム作りを目指して2006年に介護事業を開始しました。現在、神奈川県、東京都、千葉県及び山梨県において、グループホーム 8 か所を運営しております。今後は、大阪市及び東大阪市においてグループホームを中心に展開するプラティア社及び桂ケアサービス社との間で人材交流を通じたノウハウ共有を進め、認知症ケアに関する専門性を一層高めていく取組みを行ってまいります。

弊社としては、引き続き、各地域に密着して優れた運営を行うグループホーム事業者の M&A 等を通じて、今後も高まる認知症ケアへのニーズに応える高い専門性をもった企業グループへの成長のサポートを積極的に行ってまいります。

なお、今般の投資検討にあたり、フィナンシャルアドバイザーとして株式会社埼玉りそな銀行の、法務アドバイザー（法務デューデリジェンスの実施を含む。）として弁護士法人大江橋法律事務所（東京事務所）の助言・協力を受けております。また、財務デューデリジェンスを KPMG ヘルスケアジャパン株式会社及びあずさ監査法人が、税務デューデリジェンスを KPMG 税理士法人が、介護事業に関するコンプライアンス調査を株式会社川原経営総合センターが実施いたしました。

以上

J-STAR

J-STAR 株式会社 (www.j-star.co.jp)

J-STAR は、2006 年に創業した国内独立系の投資会社で、主に未公開株式への投資を行うプライベート・エクイティ投資、その中でも経営権を取得し、当該事業価値の向上を図るバイアウト投資を事業として手がけています。J-STAR は企業・経営陣の課題解決、成長ストーリーを重視した投資提案を行うとともに、①優れた経営者/幹部社員の存在、②ファンドマネジャーの関与による付加価値増大余地、③市場地位やビジネスモデルなどの特異性/優位性を投資基準として、ファンドマネジャー達の経験/知見/スキルが活かされ易い、企業価値 30 億円～100 億円の案件を主要投資対象にしています。創業以来、J-STAR は消費財、サービス、ヘルスケア、環境、製造など多岐に渡る業種に属する 38 社への投資を行っています。